

習志野市立第二中学校 音楽科 第3学年 シラバス

【学習の目標等】

- ・曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び、音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付けることができる。
- ・曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや、音楽評価をしながらよさや美しさを味わって聴くことができる。
- ・主体的・協働的に学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、音楽に親しむができる。

【評価の観点及び内容、方法】

観点	内容	方法
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・観察評価 ・パート練習・全体練習 ・授業プリント ・実技テスト
思考・判断・表現	<p>音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい音楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・観察評価 ・授業中の発表 ・パート練習・全体練習 ・授業プリント ・実技テスト
主体的に 学習に 取り組む態度	<p>音や音楽、音楽文化に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・観察評価 ・授業中の発表 ・パート練習・全体練習 ・授業プリント ・自己評価カード

【教科担任からのメッセージ】

(1) 音楽科の学習について

本教科には、定期テストがないため、1回1回の授業に集中して取り組むことが大切です。普段の授業評価、授業態度が大きく関わります。聴き取ったことや感じ取ったことを記述する授業プリントや振り返りカードが評価のカギとなります。丁寧に抜かりなく取り組むことができると良いです。

(2) 授業の持ち物

教科書2冊、コーラスフェスティバル、ファイル、授業プリント、タブレット

(3) 授業の進め方・学習のポイント

随時楽譜や教科書、授業プリントにメモを取るようにしましょう。他者との話し合いや交流が自己表現を広げる大切な活動になります。たくさん交流をして、自分の表現力を高めましょう。

(4) 家庭学習について

授業内で終わらなかった課題や自分のパートの音取などは、家庭学習で進めてくるようにしましょう。

【学習計画】（週時間数 1時間）

	題材・学習内容	学習のねらい
前期	<ul style="list-style-type: none">●日本の歌のよさや美しさを味わい、表現を工夫しよう<ul style="list-style-type: none">・花●雅楽や能の特徴を理解して、その魅力を味わおう<ul style="list-style-type: none">・能「敦盛」●曲の構成を理解して、リズムアンサンブルの表現を工夫しよう<ul style="list-style-type: none">・Let's Create●合唱の響きを楽しもう。<ul style="list-style-type: none">・合唱コンクール「課題曲・自由曲」	<ul style="list-style-type: none">・情景を思い浮かべながら言葉を大事にして表現を工夫して歌う・能に親しみ、その音楽を味わう・音の特徴や重なりを感じてリズムアンサンブルをつくる・混声合唱の響きを感じながら表現の工夫をして仲間とともに合唱する。

<p style="text-align: center;">後期</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●音楽の特徴や背景を理解して、その魅力を味わおう <ul style="list-style-type: none"> ・連作交響曲「我が祖国」 ●音階の特徴を生かして、表現しよう <ul style="list-style-type: none"> ・生徒作品 ●曲種に応じた発声を生かして、歌唱表現しよう <ul style="list-style-type: none"> ・帰れソレントへ ●世界の諸民族の音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう <ul style="list-style-type: none"> ・世界の諸民族 ●仲間と共に表情豊かに合唱しよう <ul style="list-style-type: none"> ・卒業式の合唱曲 	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解するとともに曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽の良さや美しさを味わって聴く。 ・音の特徴や重なり方、構成を工夫してリズムアンサンブルを楽しむ。 ・曲想を生かし、表現豊かに歌う。 ・リズムや音色、旋律、音の重なりなどに注目しながら、世界の諸民族の音楽のよさや美しさを味わう。 ・曲の構成や曲想の変化を生かして合唱する。
---------------------------------------	---	--